

【町の道】



自転車市民権獲得のために
その3

歩行的利用と自動車の利用

上記の自転車の二面性は警察見解であり、日常利用とスポーツ利用に相当する。その走行空間を一元的に語るのには難しいが、お互いの特徴を認識する必要がある。

⇒年齢性別車種不問で、主催者の大小も選ばない「THT26」は、二面性の架け橋としてお互いの理解に最適！

毛利両川トーナメント



山口セレクションセルフ



明治維新150周年に合わせて立ち上がった「サイクル県やまぐちProject」。その継続を望む意味も込め、2008年にも実施の「自転車さんぽ◇山口セレクション」を再提案。但し、ベース企画として各市町でローテーション開催を前提に、『主催:教育委員会、調査:サイクリング協会、運営:競技連盟、募集:ショップ、景品:観光協会&商工会、後援:県警』と言った、「地域貢献型マルチサイクリングクラブ」の必要性の立証を目的とする。

萌黄のラリーデー



紅葉のラリーデー



エリア内26カ所のトレジャーポイントの現場クイズに答えながら8箇所以上を巡り、訪問者の少ない箇所を推理する運頼みルールは、誰にでも優勝のチャンスがあり、警察も追認する程の秀逸な自転車ソフト。レースとツーリングの性格を持つツーリングコンペティションのポタリングバージョンは、自転車市民権獲得への切り札だが、地味な側面もあり、春と秋のサイクリングのベストシーズンに合わせ、共同告知を行っているが。。

【ザッピング】



自転車市民権獲得のために
その4

他の交通をリスペクトしよう！

都市部での歩車分離式信号や左折専用レーン、郊外での自転車侵入禁止の立体交差やサイクリングに適さない長大トンネル。自転車の存在はリスペクトされていない！？

⇒歩くより広範に、自動車より丁寧に、自転車目線での地域資源や走行空間のチェックとは？！

ドライブ + 自転車



バス + 自転車



明治維新150周年応援企画アイドリング編として「時めぐり」・「くろつと岩国」・「熊毛王の謎巡り」等の実施を重ねてノウハウの蓄積をした結果、山口キラメキ財団から「防長かるたドライブ」に昨年今年と助成を受けています。

THT26の移動手段を扱わない守備範囲の広さと、B級観光スポット再発見に留まらない、買い物タスク、グルメタスク、そして宿泊タスクの無限の可能性は、自転車目線での観光メンテナンスの裏付けと、それを理解したスーパー先達の育成が必要十分条件と考えます。(㊤CKY-P7へ！)

防長かるたドライブ 2017



防長かるたドライブ 2018



マルトレ



ミラクルセブン



希望的展開 案

ハード

ソフト

自転車多様性/テラバランス

ハード

インフラ

CKYプロジェクトセブン



【CKY-P7/サイクル県やまぐち・プロジェクトセブン】

県レベルで三種のツーリングコンペティションを考える場合、【外堀】であるサイクリングの自由法が必要条件となるが、それを待つ余裕は無く、ツーリズムメンテナンスを理解したスーパー先達の属する「地域貢献型マルチサイクリングクラブ」に於いて、【内堀】であるクローズド&オープンで展開する等身大のイベントで日本の“未知”を遊びつつ、【多様性】の最大の課題である後進(大人のサイクリスト)の育成をする。

転遊研・THT Japan/20180522



三種のツーリングコンペティション

「外堀・内堀・多様性」に向き合う理由 / <http://bikejoy.web.fc2.com/JCP/THTjapanSUT.htm>